

平成20年度 学校経営計画

広島市立古田台小学校

教育目標	自分らしさを大切に、心豊かで創造性に富む児童の育成
目指す子ども像	共に生きる子（思いやりをもち、進んでかかわり合い行動する子ども） 元気な子（自分を鍛え、命を大切に子ども） 考える子（よく考え、進んで実行する子ども） 表現する子（自らの学びを自分の言葉で表現する子ども） 感じる子（生活の中に疑問や驚きを感じる子ども）

目指す学校像	子どもにとって： 夢や希望に満ち、のびのびした学校 生き生きと活動し、学ぶ喜びのある学校 保護者や地域の方にとって： 安心して子どもを任せられる学校 心が通い合う学校 教職員にとって： 子どもを育てる専門職としての自信に満ちた学校 一人一人が自己目標に向けて研修に努める学校
--------	--

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策【担当】	評価	努力指標	成果指標
学力の向上	確かな学力の定着を図る。 【考える子】 【表現する子】	言葉を大切に、進んで伝え合う子どもにする。	「ことばタイム」の指導や日々の授業の工夫改善を図る。  【研修部】	児童アンケート	4 評価や個人・グループの活動を工夫し90%以上の児童の表現力を高めた。	4 「自分の考えをもち、論理的に説明できる。」と回答する児童が90%以上である。
				教師アンケート	3 評価や個人・グループの活動を工夫し80%以上の児童の表現力を高めた。	3 「自分の考えをもち、論理的に説明できる。」と回答する児童が80%以上90%未満である。
				教師アンケート	2 評価や個人・グループの活動を工夫し70%以上の児童の表現力を高めた。	2 「自分の考えをもち、論理的に説明できる。」と回答する児童が70%以上80%未満である。
				教師アンケート	1 評価や個人・グループの活動を工夫したが70%未満の児童しか表現力が高まらなかった。	1 「自分の考えをもち、論理的に説明できる。」と回答する児童が70%未満である。
	読書の好きな子どもにする。	読書の時間を確保し、個々の読書力を高めるための評価をする。  【研修部】	児童アンケート	4 個々の読書力を高めるための評価を、月に2回した。	4 個々の読書目標を達成した児童が90%以上である。	
			教師アンケート	3 個々の読書力を高めるための評価を、月に1回した。	3 個々の読書目標を達成した児童が80%以上90%未満である。	
			保護者アンケート	2 個々の読書力を高めるための評価を、2か月に1回した。	2 個々の読書目標を達成した児童が70%以上80%未満である。	
			保護者アンケート	1 個々の読書力を高めるための評価ができなかった。	1 個々の読書目標を達成した児童が70%未満である。	
	たくましい気力・体力の育成を図る。 【元気な子】	めあてをもってやりぬく子どもにする。	チャイムと共に行動するよう声かけをする。  【生活・保体部】	児童アンケート	4 週4回以上、チャイムと共に行動するよう声かけをして指導した。	4 チャイムと共に行動する児童が90%以上である。
				教師アンケート	3 週3回、チャイムと共に行動するよう声かけをして指導した。	3 チャイムと共に行動する児童が80%以上90%未満である。
教師アンケート				2 週2回、チャイムと共に行動するよう声かけをして指導した。	2 チャイムと共に行動する児童が70%以上80%未満である。	
教師アンケート				1 週1回しか、チャイムと共に行動するよう声かけをする事ができなかった。	1 チャイムと共に行動する児童が70%未満である。	
外で遊ぶ子どもにする。		休憩時間に「わくわくプレイタイム」や「古田台サーキット」を活用しながら外で遊ぶようにする。  【生活・保体部】	児童アンケート	4 休憩時間に児童と一緒に週3回以上外に出た。	4 「休憩時間に外遊びをよくした。」と回答する児童が90%以上である。	
			教師アンケート	3 休憩時間に児童と一緒に週2回、外に出た。	3 「休憩時間に外遊びをよくした。」と回答する児童が80%以上90%未満である。	
			教師アンケート	2 休憩時間に児童と一緒に週1回、外に出た。	2 「休憩時間に外遊びをよくした。」と回答する児童が70%以上80%未満である。	
			教師アンケート	1 休憩時間に児童と一緒に外に出なかった。	1 「休憩時間に外遊びをよくした。」と回答する児童が70%未満である。	
豊かな心・人間性の育成	豊かな心の育成 【共に生きる子】 【感じる子】	気持ちのよいあいさつをする子どもにする。  【生活・保体部】	児童アンケート	4 毎日声かけをし、他学級の児童50人以上にかかわった。	4 「気持ちのよいあいさつができた。」と回答する児童が90%以上である。	
			教師アンケート	3 毎日声かけをし、他学級の児童40人以上50人未満にかかわった。	3 「気持ちのよいあいさつができた。」と回答する児童が80%以上90%未満である。	
			保護者アンケート	2 毎日声かけをし、他学級の児童30人以上40人未満にかかわった。	2 「気持ちのよいあいさつができた。」と回答する児童が70%以上80%未満である。	
			保護者アンケート	1 毎日声かけをし、他学級の児童30人未満しかかかわらなかった。	1 「気持ちのよいあいさつができた。」と回答する児童が70%未満である。	
	一生懸命掃除をする子どもにする。	掃除時には、全員で掃除をし、清掃指導を徹底する。  【生活・保体部】	児童アンケート	4 毎回、児童と一緒に清掃活動をし、協力して掃除するよう指導した。	4 「一生懸命掃除をした。」と回答する児童が90%以上である。	
			教師アンケート	3 週3回児童と一緒に清掃活動をし、協力して掃除するよう指導した。	3 「一生懸命掃除をした。」と回答する児童が80%以上90%未満である。	
			教師アンケート	2 週2回児童と一緒に清掃活動をし、協力して掃除するよう指導した。	2 「一生懸命掃除をした。」と回答する児童が70%以上80%未満である。	
			教師アンケート	1 週1回しか児童と一緒に清掃活動ができず、十分な指導ができなかった。	1 「一生懸命掃除をした。」と回答する児童が70%未満である。	
	相手の立場を考える子どもにする。	道徳の授業の指導方法を研修し、年1回以上公開する。  【研修部】	児童アンケート	4 毎回、教材研究を十分行い、年1回以上公開した。	4 道徳の授業で「自分を見つめ考えを深めた」と回答する児童が90%以上である。	
			教師アンケート	3 月2回、教材研究を十分行い、年1回以上公開した。	3 道徳の授業で「自分を見つめ考えを深めた」と回答する児童が80%以上90%未満である。	
			教師アンケート	2 月1回、教材研究を十分行い、年1回以上公開した。	2 道徳の授業で「自分を見つめ考えを深めた」と回答する児童が70%以上80%未満である。	
			教師アンケート	1 教材研究が十分できず、公開しなかった。	1 道徳の授業で「自分を見つめ考えを深めた」と回答する児童が70%未満である。	

教 ま 育 ち の ぐ 推 進 の 進 み	地域に信頼される学校づくりを行う。 【情報発信】	子どもの様子や学校の取り組みについてきめ細やかに伝える。	地域や外部ボランティアの方々とかかわっての活動を積極的に情報発信する。	児童アンケート 教師アンケート 保護者アンケート	4	地域や外部ボランティアの方々とかかわった活動を3種類以上の方法で保護者に知らせた。	4	「地域や外部ボランティアの方々とかかわった活動の様子がよく伝わった」の問いに保護者の肯定的な回答が90%以上である。
					3	地域や外部ボランティアの方々とかかわった活動を2種類の方法で保護者に知らせた。	3	「地域や外部ボランティアの方々とかかわった活動の様子がよく伝わった」の問いに保護者の肯定的な回答が80%以上90%未満である。
					2	地域や外部ボランティアの方々とかかわった活動を1種類の方法で保護者に知らせた。	2	「地域や外部ボランティアの方々とかかわった活動の様子がよく伝わった」の問いに保護者の肯定的な回答が70%以上80%未満である。
					1	地域や外部ボランティアの方々とかかわった活動を保護者に知らせることができなかった。	1	「地域や外部ボランティアの方々とかかわった活動の様子がよく伝わった」の問いに保護者の肯定的な回答が70%未満である。
			【教務・総務部】					

(中間評価:7月末 最終評価:12月末)